

# お子さんの家庭学習をより充実させるために・・・

## (1) 学習内容とお子さんの理解度・定着度を把握しましょう。

- 学校で学習したことを話し合しましょう。
- 教科書やノート、テストなど、理解や定着の様子を確認したり、話し合ったりしましょう。

## (2) 自ら進んで学習できるようにしましょう。

- 適度な目標を一緒になって決め、その目標を達成できるよう励ましましょう。

今日は「これ」をがんばろう！



## (3) 家庭学習を習慣化させましょう。

- 毎日、時間を決めて取り組むようにさせるとともに、その時間内に最後までやり遂げることができるように取り組ませましょう。
- ゲームやテレビの時間を決めたり、睡眠時間を確保したりするなど、お子さんの生活を見直し、学習時間をあらかじめ決めておきましょう。

※ノーテレビ、ノーゲームの日を家庭で設けるなど、工夫していただければと思います。

## (4) 学ぶ環境を整えましょう。

- 学習の場の整備・・・学習する場の確保、整理・整頓を心がけましょう。
- 家族の協力・・・学習しているそばでテレビを見ないなど、集中してできる雰囲気をつくりましょう。時には親子で新聞を読んだり、読書をしたり、一緒に問題を出し合って解いたりしていきましょう。
- 「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち」などの規則正しい生活が学習習慣の定着に欠かせません。ご協力よろしくお願いします。

# お子さんの取組を励ますために・・・

◎結果だけでなく、「よくやったね。」「がんばったね。」など、まず学習への取組に目を向け、努力していることをほめていきましょう。(できなかったことを責めることは、意欲を奪うことにつながりかねません。)

◎「続けることで、力がたくさんついてきたね。」

「今日も目標どおりできたね。」「明日もがんばれるといいね。」

「毎日、自分で学習することは素晴らしいことだよ。」

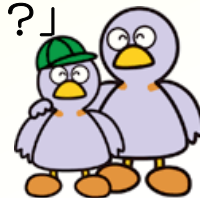
など言葉かけにより、継続を促します。



◎「昨日は計算をよくがんばったね。」「今日は何に挑戦するの?」

と、学習内容を確認する言葉かけも大切です。

ほめられると、やる  
気がでるな～♪



家庭学習で学力アップ!

合言葉

毎日コツコツ続けよう!

# 黒浜小 「家庭学習のすゝめ」



3・4年生の目標

○自分から進んで家庭学習に取り組みます。

家庭学習のめあて

年 組 名前 ( )

蓮田市立黒浜小学校



## <学習時間のめやす>

3年生

40分

4年生

50分

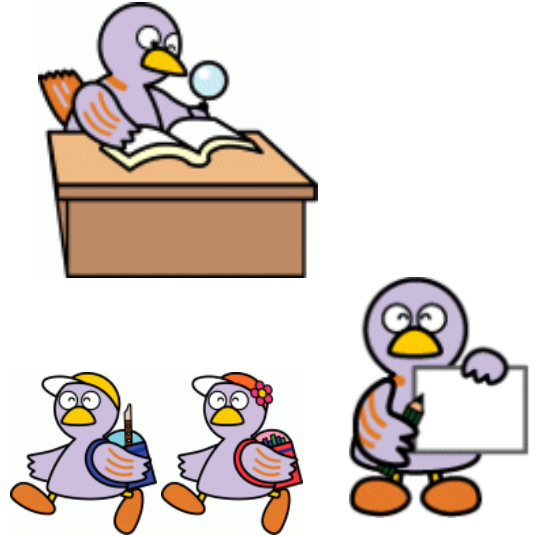
宿題・読書をふくめて1日に学習してほしい時間です。(全国平均値を参考に算出しています。)

3年生:10分×3+10分=40分

4年生:10分×4+10分=50分

## 家庭学習の進め方

1. テレビやゲームのスイッチを切る。
2. つくえの上をせいとんする。
3. 正しいしせいですわる。
4. えんぴつを正しくもつ。
5. はじめにしゅくだいをやる。
6. (時間があまったら) 自分で決めた学習(自主学习・読書など家庭学習の主な内容からえらぶ)をする。
6. 音読カードなどにサイン(印)をもらう。
7. えんぴつをけずる。明日のじゅぎょうの用意をする。



## 家庭学習の主な内容

### 国語

#### 【音読】(おんどく)

- ①音読カードに書いてあるめあてに向かって、音読できるように練習しましょう。
- ②読めない漢字のないように調べたり、ふりがなをふったりしましょう。
- ③書いてある文の内容を考えながら、読めるように練習しましょう。
- ④詩や好きな物語は何度も読んで暗唱しましょう。

#### 【漢字】(かんじ)

- ①漢字ドリルなどを参考に習った漢字を正しい書き順で何度も練習しましょう。
- ②「とめ」、「はね」、「はらい」に気をつけ、ていねいに書きましょう。
- ③毎日くりかえし練習しましょう。
- ④習った漢字を使ってみじかい文をつくってみましょう。

#### 【言葉】(ことば)

- ①わからない言葉を文章の中からさがし、辞書を使って調べましょう。
- ②調べたら、辞書にフセンをはり、ノートなどにメモしましょう。

#### 【読書】(どくしょ)

- ①いろいろなしゅるいの本を読みましょう。
- ②読んだら「読書の記録カード」に記入しましょう。



# 算数

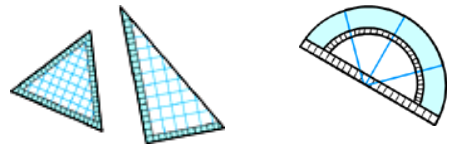
## 【計算】(けいさん)

①教科書や計算ドリルの計算問題をドリルノートにくりかえし練習しましょう。

(1日1ページ・1日10問など、めあてをもって取り組めるといいですね。)

②時間を決めて、速く正確に計算できるようにしましょう。

③まちがえた問題は正しくやり直しましょう。



## 【文章問題】(ぶんしょうもんだい)

①質問していることに〜〜、わかっていることに——をひき、だいたいどのくらいになるのか答えを予想しましょう。

②計算の方法(たしざん・ひきざん・かけざん・わりざん)を考えて、式を立てましょう。

③質問していることを見直して、答えの単位を正しく書きましょう。

④わからないときは、家の人といっしょに取り組んだり、先生に聞いたりしてできるようにしましょう。

⑤ドリルや教科書で学習した文章問題を、解き方を説明できるようにもう一度解いてみるとよいでしょう。

# 社会

①その日の学習を思い出しながら、教科書やノートをもう一度読んでみましょう。

②教科書の中の大事なところに線を引いたり、ノートに書いたりしておぼえましょう。

③教科書や「はすだ」などにのっている地図記号をおぼえましょう。

(3年生の目標：黒浜や蓮田の地域のとくちょう、地図の東西南北がわかる。)

(4年生の目標：埼玉県のとくちょうがわかる。)

# 理科

①その日の学習を思い出しながら、教科書やノートをもう一度読んでみましょう。

②教科書の写真や図などをノートにかいたり、教科書で太字になっている大事な言葉をもう一度整理してまとめなおしたりして覚えましょう。

③教科書以外の科学的な読みものを読みましょう。(図鑑・観察や実験の本など)

## ★自主学習(じしゅがくしゅう)★

学校の予習・復習をする、興味をもったものを調べる、ものをつくる、詩・日記を書くなど、自分の興味・関心に応じて楽しみながら学習することができます。1週間に1度、自主学習のノートを先生にみてもらいましょう。

※特に「復習」は大切です。夏休みや冬休みなどの長期休業中(学校での授業が進まない期間)に、これまでの学習をしっかりと身につけるようにしましょう。